教育（プログラム）評価マネジメントシステムの構成（令和元年度第7回大学教育委員会報告済）

【P-1など：帳票・様式ファイル】

全体企画実施　大学院教育マネジメント室

P（計画）

＜独創的
戦略的な
教育計画＞

教育目標　P-1
・高度専門技術
・知的国際感覚
・課題探求心

教育研究環境構築　P-2
（プラスα環境）
独創的・戦略的教育計画

学内波及・展開　P-3
融合研究機会
課題追究事例

D（実施）　＜複眼的・実践的な能力育成＞

教育形態（プログラム別）**D-1**(個別)

・マイクロマニュピレーション技術
・著名研究者講演
・合同成果発表　など

・海外機関で研修
・世界・地域の課題抽出
・教員・学生の研究サロン　など

・脳機能・分子イメージング技術
・ラボローテーション
・発達脳科学の知識・実践力　など

・多分野教員・学生合同ゼミ
・著名先駆的研究者講演
・ヒトと機械の戦略的合同実験　など

学内波及・展開 D-2

・シンポジウム
・研究教育セミナー
・融合研究事例

アンケート

教育効果分類

教育メニュー　D-3
（教育目標・効果を分類）
・分野横断的融合に向けた教育場
・実験・実習・実践
・第一線研究者講演
・内外学会参加
・内外施設での研修
・（その他の活動）

＜継続的調査・
評価資料収集＞
D-4

学生アンケート②（振り返り）
PA（プログラムアドバイザー）・研究質保証
シンポジウム（教育研究討論）
SV（サイトビジット）・情報・意見交換
学生アンケート①（事前）

C（評価）

＜客観的で有効な
検証・評価＞

検証（効果・成果）
C-1

・メニューごとの教育効果分析
・研究水準の維持
・研究環境の整備状況
・自主性・意欲獲得
・実践力涵養

評価（目標達成）
C-2

・創造的教育
・実践的技能・知識
・融合研究推進
・国際性支援
・学内波及・展開

A（改善）

＜教育の改善
・強化＞

A-1（改善総括表）

目標確認
・高度専門技術
・知的国際感覚
・課題探求心

教育研究環境
物理的環境
人的環境
見直し

教育形態・内容改善
国際化
研修形態
学内波及・展開

プログラムの存廃

内部評価
外部評価